

意見交換会報告書

令和6年7月25日開催 国立市議会意見交換会 こどもの意見をきく会 in 矢川プラス

開催日時	令和6年7月25日（木） 午後1時00分から午後3時00分		
開催場所	矢川プラス みんなのホール		
出席議員	石井めぐみ	高柳貴美代	香西貴弘
	中谷絢子	遠藤直弘	山口智之
	青木健	大谷俊樹	住友珠美
	青木淳子	藤田貴裕	矢部新
	上村和子	関口博	藤江竜三
	石井伸之	古濱薫	中川貴大
	代 表 者	石井めぐみ 広聴委員長	司 会 者
	報 告 者	石井めぐみ 広聴委員長	記 録 者
意見件数	延べ 299件		
報告内容	はじめての試みでもあり、参加議員には1 時間前に集合していただき、準備作業を開始しました。 拠点となる「みんなのホール」にパネルボードを設置。 模造紙を貼って手づくりのペーパーフラワーを飾り、楽しそうな会場の雰囲気を作り出す工夫をしました。 また、お土産用の小さなお菓子と紙風船を用意しました。 はじめに委員長の挨拶と手順の説明をさせていただき、13 時から開始。 夏休みがはじまったばかりで、矢川プラス館内は勉強したり遊んだりする子どもで賑わっていました。 猛暑が続いていたので屋外での勧誘は行わず、矢川プラス館内に居る子どもたちに声掛けをする形で、みんなのホールのテーブル前に集まっていただきました。（2 階の「ここすきひろば」は定休日） 子どもたちのご意見は、用意した付箋に書いていただき、模造紙に貼っていきます。内容によってはテーブルに着いた議員が話を聴くこともありました。 開始から1 時間あまりで、すでに用意した模造紙がいっぱいになるほどのご意見をいただきました。 多かったのは、学校に関すること、給食に関すること、夏休みの宿題のこと、環境問題に関すること、遊び場に関すること、矢川プラスに関することなど。 最終的には300 件近い意見が集まりました。 今回の「意見をきく会」は、国立市子ども基本条例の制定を前提に、「こどもには意見を表明する権利がある」ことを知ってもらい、同時に意見を言う場をつくっていくことを狙いとして開催させていただきました。 子どもたちからいただいたご意見は全議員で共有し、集計したものを、できるだけ原文のまま、永見市長をはじめ関係する部署や施設に読んでいただく予定です。 子どもたちが集まってくれるか不安はありましたが、お土産などの効果もあり、多くの方に参加していただくことができました。 開始直後の1 時間に最も子どもたちが集中して参加しました。 2 時間は少し長過ぎたかもしれないと考えています。 反省点としては、室内とはいえ猛暑の中で「くにニャン」を稼働させ体調を崩された議員がいたことで、たいへんなご負担をお掛けしてしまいました。 開催日程・時間なども含め、今後の課題とさせていただきます。		

国立市議会議長 高柳貴美代 様

令和6年 8 月 7 日 報告者 石井めぐみ